



① 波多野書店

神保町の古書店街のはずれで、マスコミ・ジャーナリズムという分野の専門書を扱うこの店は昭和24年の創業。店内の半分は一般社会科学系の本で占められている。主に入り口から入って右側部分が、マスコミ・ジャーナリズムに関する本のコーナー。天井に届きそうなほど高い書棚に本がぎっしり。その本棚の前には今にも崩れそうなほど高く積み上げられた本の山。しかし一過性のマスコミ論は置かれていない。ルポや紀行文もわずかな。あくまで硬派な視点でジャーナリズムを論じる本や、新聞や通信の歴史といったいわゆる資料本に徹底している。

03-3261-7596
千代田区神田神保町2-7



② 極東書店

昭和26年(1951)の創業以来、海外の学術書、専門書を販売。厳選された最新資料(新刊及び未刊本)を中心に、人文学、社会科学系の洋書の国内普及に貢献してきた。大学への直販や研究者養成課程への支援を行うほか、古書、マイクロフィルム、オンラインデータベース、電子ブックなど、様々な媒体の学術情報の入手に努める。神保町本社は事務所営業。年数回発行のカタログ「極東書店ニュース」では海外の優れた書籍を国内に紹介し続けている。

03-3265-7531
千代田区神田三崎町2-7-10



③ 丸沼書店

法律に関する古書と新刊テキストを主に扱う。研究者からの厚い信頼も受けており、法律書の品揃えは全国トップレベル。近隣の大学の法学部生は、ここで教授に指定された教科書を購入することも多い。学術書は民事訴訟、家族法、犯罪学など、分野ごとに細かく分けられている。また、経済や歴史関連の書籍も扱っており、中でも歴史書は東洋文庫の品揃えが神保町一というほど多い。人気の本は仕入れたその日に売れることもあるため、毎日更新している書店ホームページは、検索・注文の仕方や品目リストなどが丁寧に作られていて分かりやすい。

03-3261-4540
千代田区三崎町2-8-12



④ 水平書館

人権問題の関連書籍に特化した、社会科学書専門店の「水平書館」。とくに在日コリア、沖縄、アイヌ、女性、障害者、部落問題関連を多く取り揃える。また、戦前のプロレタリア関連や戦時下の資料も取り扱っている。目録と通信販売が中心だが、一部の書籍を展示販売している。店舗は白山通り横の裏通りで、小さな建物の2階。1階の「みはる書房」を目印にすると見つけやすい。1階通路には特価本がズラリと並んでいるので要チェックだ。

03-5577-6399
千代田区神田神保町1-54 神田水平館ビル2F



⑤ 文庫川村

創業当時から変わらない文庫本の専門店。店先のワゴンには100円や50円といった驚きの安さの文庫・ノベルスが並んでいる。ジャンルは様々でミステリやSF、ライトノベルなどなど。暇な時間にさくっと読めるものがないかといいつい覗きこんでしまう。店内を見渡すと、岩波文庫、岩波新書の多さにまず目が行く。岩波新書は分かりやすく番号順で並んでいて、売れるたびに在庫を補充している。もちろん岩波以外の絶版文庫・親書も並んでおり、その品揃えの豊富さに、インターネットで店の情報を得て、地方から本を探しにやってくる人もいるとか。

03-3291-1935
千代田区神田小川町3-10-7



⑥ 崇文荘書店

洋古書の専門店で、1階には哲学、経済など社会科学系の学術書。利用者の8割は研究者という。2階には初版本、限定本などの稀覯本・絵本など。装丁が美しい貴重本、重厚な革装本が並ぶ。17世紀から19世紀、20世紀初頭のものが多く、欧米の歴史ある古書店か図書館の中にもにいるかのようで表の喧騒を忘れてしまう。なお店頭には数百円の絵本や1000円ほどのビジュアル書もある。絵本はイギリスやアメリカへ出かけて仕入れたものが中心。分野ごとに毎年美しいカタログを発行しており、探求書を登録すれば国内のみならず海外でも探してくれる。

03-3292-7877
千代田区神田小川町3-3



⑦ 山陽堂書店

あくまで店売り主義を貫き通す、岩波書店に特化した学術書の専門古書店。品切れの岩波文庫・新書が充実しているのはもちろん、学術書の草分け的な存在である『岩波全書』がほぼ全冊あるのも、この店ならではの。3000冊の岩波文庫、1000冊の新書が常に片側の壁を埋め尽くしている。品揃えの中心は岩波書店の学術専門書だが、みずす書房・法政大学出版局の本も少なくない。岩波書店・みずす書房・法政大学出版局の本を積極的に買い取っており、冊数が多い場合には全国出張も行っている。買い取りを希望する場合はまず電話で相談するのがおすすめ。

03-3261-3584
千代田区神田神保町2-5-2



⑧ 愛書館 中川書房

平成24(2012)年にオープンした、古書全般を扱う「愛書館 中川書房」。靖国通りから1本入った路地裏、文華堂書店の隣に店舗を構える。買取りによる仕入れが多いため、いつ何が入荷するかはその時々のお楽しみ。全集・歴史・宗教・哲学などの専門書、美術・建築・写真など趣味の本、和本・版画などの古典籍、岩波文庫・講談社学術文庫・ちくま文庫などの学術系を中心とした文庫本など、幅広く取り扱っている。

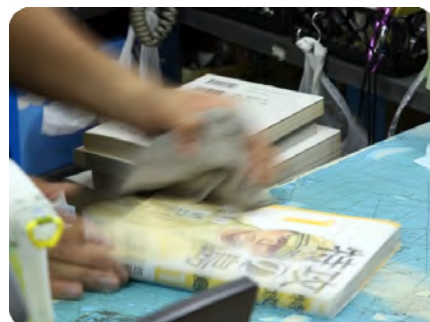
03-6272-8998
千代田区神田神保町2-3-11



⑨ 村山書店

建築・理工系の書籍が多いが、心理・哲学・宗教・歴史・法律など人文系も揃う。コンディションのいい専門書をできるだけ安く提供する店で、発売からさして時間の経っていない新刊本もいち早く店頭と並ぶ。特に講談社学術文庫に関しては他の追随を許さないほど力を入れており、散り散りにならぬようまとめて引き取ることで在庫を支え、日本中の「探している人」の要望に応えている。それに加えてクラシック音楽やカメラ、ガイドブックなど趣味の本も豊富。店先には国内外の怪談・奇談小説などホラー関連の書籍が一箱程度並んでいることも。

03-3291-1617
千代田区神田神保町1-3



⑩ 澤口書店

硬いものから柔らかいものまでありとあらゆる種類の書籍を扱う書店。小川町本店に加え、神保町店・巖松堂ビル店・東京古書店の支店がある。本店1階には絶版文庫を含む様々な出版社の文庫本、2階は専門書などの硬めの書籍、3階にはアダルト関係の書籍が並ぶ。1軒の店で幅広いジャンルをカバーしているが、神保町店には絶版漫画が多く、巖松堂ビル店では料理や手芸など趣味の本や児童書も見つけることができる。さらに東京古書店の2階には、澤口書店で買い物をした人が読書しながらコーヒータイムを楽しめるくつろぎの空間もある。

03-3252-2332
千代田区神田小川町1-6-21



⑪ 日本書房

「日本書房」は昭和23年(1948)、学校や図書館に国文学の古書籍を納める専門店としてオープン。『万葉集』『源氏物語』などの古典、松尾芭蕉をはじめとする俳句、国語文法・辞書、方言辞典・解説書など、研究書や辞典がジャンル別、テーマ別に天井まで整然と並ぶ。研究書は芭蕉だけで約300冊、王朝文学は約500冊。国語辞典『言海』は大型本からポケットサイズまですべての版がそろそろ。目録販売は年2回、各回約1万2000タイトル。近年は和本などの古典籍にも力を入れる一方で、国文学の雑誌や研究書は新刊本も扱う。

03-3261-2744
千代田区西神田2-8-12



⑫ 英山堂書店

壁の棚は文庫本、雑誌、全集、ノンフィクションで四分割され、中央の書架は文芸書が中心。現在の人気作家が目立つものの、昭和の名作家の本もしっかり置かれている。文芸と向かい合わせに、南側(左手)の棚半分は全集。一方、北側(右手)の棚を占める文庫本は、人気ミステリ作家を中心に1000冊ほどが並んでいる。店頭のワゴンに並んでいるのも文庫本だ。右手の奥には著名な雑誌などが200冊ほど。全集や初版本をのぞけば、価格帯は1000円未満。専門店ではないので問い合わせには応じない自分で探す楽しさを知っている読書人にはお勧めの店だ。

03-3261-2275
千代田区西神田2-8-11



選んだスポット



つながるスポット

Copyright(c) NPO 法人連想出版

